

千 歳 市 工 事 契 約 状 況 表

契 約 の 内 容			
工 事 名	泉沢高架配水池災害対策設備新設工事		
工 事 場 所	千歳市泉沢1014の1		
工 事 種 別	電気工事		
工 事 概 要	自家発電設備工事 機器の製作、据付工事 ケーブル布設工事 各種設置工事 既設ケーブル撤去工事		
入札・契約の方法	指名競争入札		
契 約 年 月 日	令和元年 9月 5日	契 約 金 額	6,490,000円
工 期 （ 着 工 ）	令和元年 9月 5日	工 期 （ 完 成 ）	令和 2年 1月31日
契 約 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称	富樫電気工事株式会社		
契約相手方の住所	千歳市 東雲町5丁目57番地		
契約相手方の選定理由 (随意契約を行った場合)			
契 約 変 更 の 内 容 （ 第 1 回 目 ）			
契 約 変 更 年 月 日	令和元年10月31日	変 更 金 額	407,000円
変更後工期（完成）	令和 2年 1月31日	変更後の契約金額	6,897,000円
変 更 内 容	電力引込ケーブルのルート変更（増）、基礎計算結果による基礎寸法の変更（増）		
変 更 理 由	1. 既設電力引込電線管の管種をFEP管として設計していたが、現地調査の結果、非被覆鋼管が埋設されており、表面劣化が見受けられた。また、通信配管や設備配管と近接しており、既設管路上に発電機を設置すると通信配管や設備配管の更新時に支障をきたすことから、ルート変更に伴う工事費の増。なお、ルート変更に伴い舗装処分が発生することから、建設リサイクル法対象工事となる。2. 非常用発電装置の機種が決定した結果、当初想定した非常用発電装置に比べ、寸法、重量が大きくなり、基礎寸法について計算したところ、当初想定した基礎寸法に比べて大きくなったことから、基礎寸法の増加変更に伴う工事費の増。		
契 約 変 更 の 内 容 （ 第 回 目 ）			
契 約 変 更 年 月 日		変 更 金 額	
変更後工期（完成）		変更後の契約金額	
変 更 内 容			
変 更 理 由			

※金額はすべて「税込み」です。